



せいめいのき

「学び」「つながり」「ひろがり」

岩手県立一関清明支援学校

令和8年度第1号

令和8年7月1日（水）

児童生徒の成長を家庭・地域と共有しながら～

校長 外館 悌



令和8年度がスタートし、約三カ月が過ぎました。この間、4月下旬には授業参観が、5月から6月にかけては運動会や体育祭が各校舎や分教室ごとに開催され、一人一人が日頃の学習の成果、また、運動会、体育祭においては、それまでの練習の成果を発揮し、懸命に競技や表現、応援に取り組む姿を参加いただいたご家族、地域の皆様方にご覧をいただくことができました。足を運んでいただいた皆様方に、心より感謝を申し上げます。

さて、コロナ禍における学校教育活動への様々な制限が解かれて、3年が経過しました。今、改めて、様々な機会を通じて、児童生徒の活躍をご覧いただける状況になっていることを嬉しく思います。

学校教育活動をご家庭や地域に発信する効果のひとつとして、「児童生徒の自己肯定感の向上」が挙げられます。児童生徒の活動や頑張りを発信し、また話題にさせていただくことで、児童生徒自身が「認めてもらっている」、「応援してもらっている」ということを実感し、「もっと頑張ろう」、「次の目標に向けて進もう」という自信と意欲につなげていくことを期待しているところです。

今年度は、そうした情報発信の取組として、銘菓「田むらの梅」、「ごま摺り団子」でおなじみの「松栄堂」中野店様のご協力の下、山目校舎・あすなろ分教室児童生徒の作品展を開催させていただいています。また、「つながる作品展～特別支援学校 17校によるリレー展示～」として、8月に1か月間、岩手県立図書館（盛岡市 キオクシアアイーナ内）において、本校児童生徒の作品が常設展示されることになっています。学校からの情報発信をもとに、児童生徒の活躍と成長を家庭・地域の皆様と共有していければと思います。これからも温かいご支援の程、よろしく願いいたします。

～第1回学校運営協議会開催～

5月27日（水）に、令和8年度第1回学校運営協議会を開催しました。熟議では、今年度の学校経営方針について校長より説明し、委員の皆様から承認をいただきました。また、今年度の活動テーマを『地域と協働で支える学校づくり～連携と協働の強化、安全・安心の確保～』として、学校・家庭・地域が役割を分担し、互いに支え合う持続可能な共同体制を構築することや、安全・安心な教育環境を確保するために、地域と連携した見守りと環境整備を推進することを確認しました。



熟議では、『「匿名・流動型犯罪グループ（通称：トクリュウ）」に関わって、子供たちには犯罪の被害者にも加害者にもならない指導をしてほしいこと』『SNS等で熊の撃退方法が掲載されているが、熊と人間が戦ったら熊が勝つので一番は距離を置くこと』『あすなろ分教室や千厩分教室の授業の様子を、動画にして学校運営協議会の中で紹介すること』など貴重なご意見をたくさんいただきました。本校からは、松栄

堂中野店様における、山目校舎・あすなろ分教室作品展について紹介させていただきました。引き続き、学校と地域が連携・協働しながら、地域とともにある学校づくりを目指していきたいと考えております。

～令和8年度学校運営協議会委員のご紹介～

今年度本校の学校運営を支えてくださる委員の皆様を紹介いたします。

	氏名	所属先
会長	千葉 敏之 様	一関市立赤荻幼稚園 園長
副会長	村上 耕一 様	有限会社光成工業 代表取締役
委員	佐々木 智子 様	(元)本校 PTA 役員
	小野寺 智久 様	障がい福祉サービス事業所ワークジョイかわさき施設長
	後藤 敬 様	沢内民区長
	氏家 潤 様	岩手県一関警察署 生活安全課長
	三浦 尚博 様	涌津まちづくり協議会
	小野寺 賢哉 様	(現)本校 PTA 会長

～令和8年度学校経営の方針と重点～

学校運営協議会で承認されました今年度の方針と重点についてお知らせします。

【学校運営のテーマ】「学び」「つながり」「ひろがり」
 学校での「学び」が確かな基礎学力として身につけ、生活の場で生かされ、学校生活から地域での生活へと「つながり」、さらに充実した生涯教育へと「ひろがり」、社会の一員として豊かな生活が実現していくことをめざします。



【学校経営の重点】

1 授業の最適化の追求	(1) 個性や能力を生かし、一人一人の着実な成長を後押しできる授業の追求 (2) 豊かな心を育む教育の推進、ICT を活用した学びの充実 (3) 授業力、専門性の向上、OJT の推進
2 進路指導の充実	(1) 各学部に対応した進路学習の取組(キャリア教育の充実) (2) 作業学習、校内・現場実習、福祉サービス体験の充実 (3) 進路研修会等の充実
3 連携と協働の強化	(1) 家庭・地域への情報発信 (2) 支援学校としての地域教育機関への支援 (3) コミュニティー・スクール等を通じた地域資源の活用 (4) 地域企業との協働、地域教育機関との連携
4 安全・安心な環境作り	(1) お互いを認め、尊重し、学び合う意識の育成 (2) 防災教育、復興教育の推進、福祉避難所協定に向けた準備 (3) 安全で安心な教育環境の整備、情報共有体制の構築 (4) 危機管理の徹底
5 幼児児童生徒の人権を尊重した適切な指導・支援	(1) 子ども権利条約を踏まえた幼児児童生徒の最善の利益の追求 (2) 幼児児童生徒の意見の尊重、生活年齢等を考慮した望ましいかかわり意識の醸成

学び つながい ひろがい

～本校舎～

小学部は千厩分教室や山目校舎、盛岡聴覚支援学校のお友達との交流学习、中学部も一関二高太鼓道場部のみなさんと太鼓やすずめ踊りを通じた交流を行いました。また、高等部では現在、校内現場実習に意欲的に取り組んでいます。多くの人との関わりや出会いの中で、それぞれが、学びの幅をぐんと広げ、さらに深めています。それぞれの場で生き生きと挑戦を重ねる児童生徒を、今後とも温かく見守り、支えていただきますようお願いいたします。



山目交流 校外学習



二高交流



前期校内現場実習

～山目校舎～

校外学習を計画的に実施しています。公共交通施設の利用方法や公共の場でのマナーについて体験を通して学ぶことができました。事前学習でしっかりと行程や約束を確認し、事後学習で振り返ることにより深い学びにつなげています。「また、行きたい」という声も多く、学習意欲の高まりが感じられました。



わかば校外学習



なのはな1年 校外学習



なのはな4・5・6年校外学習



なのはな2・3年校外学習

～あすなる分教室～

6月11日(木)に運動会が行われました。団体競技「キャラクターレスキュー」「あすなる玉落とし」に取り組みました。保護者と一緒に競技したり、仲間と協力して競技したりと白熱した対抗になりました。結果は1点差の僅差で紅組が優勝しました。応援ありがとうございました。



～千厩分教室小・中学部～

みなトモでは5月16日に体育祭、ハピきらでは5月23日に運動会を行いました。

みなトモでは、放課後も仲間と協力しながら練習を重ね、当日は元気いっぱいの応援やリレーで力を発揮する姿が見られました。さらに、千中生との交流を通して、心温まる場面も多く見られました。

ハピきらの運動会は会場整備で開始が遅れましたが、徒競走やダンス、縄跳び、バルーンなどに一生懸命取り組む姿が印象的でした。特に高学年のフラッグは、青空に映えてとても素敵でした。

どちらの行事も、子どもたちの頑張りや成長、千小、千中との絆を感じるあたたかな時間となりました。

